

国土交通大臣政務官 参議院議員

こやり隆史

KOYARI TAKASHI

令和6年 夏号
国政報告 vol.15

ご挨拶

皆様方におかれましては、ご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。
平素は、こやり隆史に対しまして、格別のご高配を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、昨秋の第2次岸田再改造内閣において国土交通大臣政務官を拝命し、早いもので10か月余が過ぎ、先般、閉会いたしました通常国会での法案審議や、海外で開催される国際会議への参加、また、週末には全国各地の式典に出席するなど、国交省の所管する分野の幅広さと責務の重さを改めて実感しながら、日々、様々な経験を積ませていただいております。

多発する自然災害に対処するためのインフラ整備や老朽化対策は、国民の生命・財産の保護、今後の国の基軸整備に大きく関わる最重要課題であり、一つひとつの課題を前進させ、次の世代に禍根を残すことがないよう、引き続き、職務に邁進してまいります。

何卒、変わらぬご支援、ご教示を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年 夏

国土交通大臣政務官
参議院議員

小 鎌 隆 史



国土交通大臣政務官



令和6年4月18日、衆議院内閣委員会
にて災害対策に関する質問に答弁。



令和5年11月23日、フィリピンマニラにて
水防災に関する閣僚級会合等に出席。



令和6年1月1日、能登半島地震発生直
後、国交省内に災害対策本部を設置。

令和6年5月18日～21日

世界水フォーラム



インドネシア・バリで開催された第10回世界水フォーラムに日本を代表して参加。ジョコ大統領が議長の首脳級会合やバスキ大臣が議長の閣僚級会合、ハイレベルパネルや日中韓閣僚級会合、各種バイ会談など濃密な4日間でした。災害予防や水管理の国際協力で培った我が国の知見を活かしグローバルサウス諸国とのより強い関係構築に努めます。

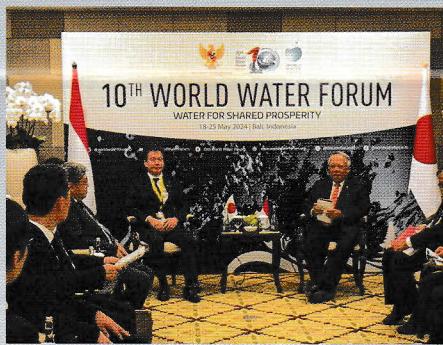
滋賀県関係では、1984年8月27日に大津市で開催された第1回世界湖沼会議に因んで8月27日を世界湖沼の日とすることを閣僚宣言に盛り込むことができ、国連での正式決定に向け大きく前進したと思います。



サロージ・クマール・ジャー
世界銀行グローバル水本部長



インドネシア・バスキ大臣と対談



日中韓水担当大臣会合において「気候変動への対応と強靭な水インフラの構築」についての共同宣言を発表。

政務官としての主な担務

『物流の2024年問題』

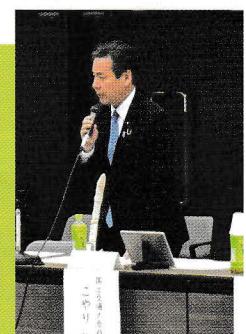


いわゆる物流の2024年問題に対応するための物流総合効率化法改正案が衆参国交委で可決され、令和6年4月26日、参院本会議で成立となりました。

荷主と輸送事業者等に新たな規律を導入するもので、我が国の経済や生活を支える物流部門の基盤強化はもとより、賃上げと担い手確保に確実に繋がるよう国交省として取組んで参ります。

『地域の公共交通リ・デザイン実現会議』

大都市や地方によって課題の異なる地域交通の現状を関係府省庁の連携のもとに検証、分類し、それぞれの地域類型の実情に合わせた新たな制度の活用(日本版ライドシェア等)や現行制度の見直し等を行い、人口減少社会における地域交通の再構築に向けて、様々な取組みを加速化してまいります。



『激甚化する自然災害対策』

令和6元旦に発生した能登半島地震をはじめ、近年激甚化・頻発化している自然災害や深刻な状況にあるインフラの老朽化に対する国土強靭化対策を進めてまいります。

また、上下水道の整備・管理が令和6年4月より厚労省から国交省へ移管され、上下水道事業を持続的なものとするため、一体的な整備・管理を進めるとともに官民連携や広域連携など様々な施策を講じてまいります。

滋賀県内各地の河川・道路等の進捗状況を視察



瀬田川洗堰



高時川災害復旧現場

河川	大戸川 大戸川ダム	R15年度
	高時川 丹生水源地域	R8年度



タクシー協会との意見交換

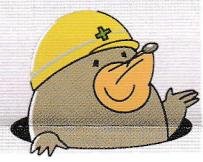


栗東水口道路



湖西道路京ヶ山改良工事現場

国直轄事業の完了予定年度(一部抜粋)



道路	国道1号 栗東水口道路Ⅰ	R7年秋(暫定)
	国道8号 野洲栗東バイパス	R7年秋は遅延(精査中)
	国道8号 米原バイパス	R7年秋(暫定)
	国道161号 湖西道路(真野~坂本北)	R7年秋(暫定)
	国道161号 小松拡幅14工区	R7年秋(暫定)

※完了予定年度は前後する可能性があります。各事業の早期の工事完了に向けて取り組んでまいります。



令和6年4月6日、JR米原駅において、上下分離となつた新生近江鉄道の出発式が沿線自治体の首長等がご出席の下に行われ、斎藤国土交通大臣とともに出席。関係各位のご尽力に心から感謝申し上げます。地域の皆様に利便性の高い公共交通サービスが提供されることを期待し、複数自治体に跨るローカル鉄道再構築のリーディングモデルとなり、持続可能な公共交通として貢献できるよう、国交省としても後押しを続けてまいります。



新生・近江鉄道が出発



令和6年3月16日『北陸新幹線金沢-敦賀間開業式』ならびに『ハピラインふくい』『IRいしかわ鉄道』の開業に伴う祝賀イベントが各地で開催され、小松駅での出発セレモニーにおいて国交省を代表して祝辞を述べました。

活気で溢れる福井や石川の皆様の姿を拝見し、能登半島地震の復興と北陸新幹線の全線開通に向けて、決意を新たに今後とも全力で取り組んでまいります。

北陸新幹線(金沢-敦賀間) 開業



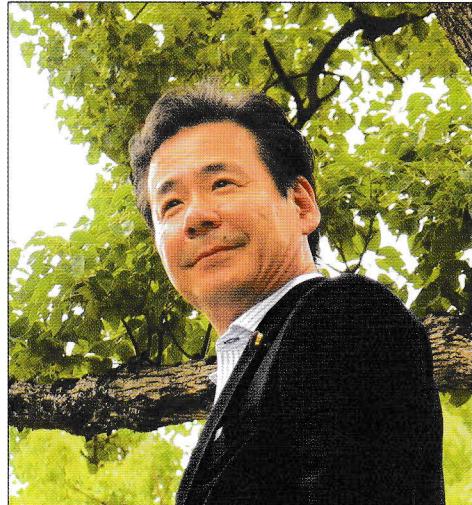
日本の半導体産業の転換点

令和6年7月7日、次世代半導体の国産化を目指すラピダス(2022年日本政府と企業が出資して設立した半導体企業)が北海道で建設中の新工場を視察しました。国主導の産業振興の新たなモデルケースとなるか、今大きな注目を集めています。2025年に試作ラインの稼働を目指し、前代未聞のスピードで進む工事と経営陣の並々ならぬ熱意に“半導体日本”的復活を感じます。

そして、この新たな流れは半導体産業のみならず、我が国の多くの産業の発展に通じるものと確信をしています。政府と産業界が同じ方向を向いて前進していくことが何よりも大切です。



こやり隆史 プロフィール



小鑓 隆史 (こやり たかし)

昭和41年9月9日滋賀県大津市仰木生まれ。

堅田中学校、膳所高校、京都大学工学部に進学し、大学院修了後、平成4年、通商産業省(現在経済産業省)に入省。インペリアルカレッジ大学院への留学などを経て、平成21年ジェトロヒューストン次長として渡米。帰国後の平成24年、内閣参事官として第一次安倍内閣の成長戦略を取りまとめる。

平成28年、第24回参議院選挙において、過去最多得票数を得て初当選。

令和2年、菅内閣にて厚生労働大臣政務官を務める。

令和4年7月、第26回参議院選挙において2期目当選。

令和5年、第2次岸田再改造内閣にて国土交通大臣政務官に就任(現職)

○趣味は読書・将棋・ランニング ○座右の銘は”運”

自民党員として、 こやり隆史をご支援ください。



入党に関しましては、こやり隆史事務所までお問い合わせください。

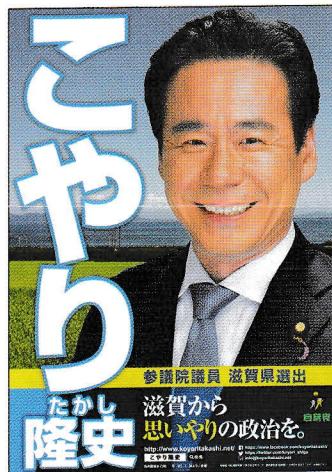
入党要綱

〈資格〉満18歳以上で日本国籍を有する方で、他の政党の党籍を持たない方。

〈特典〉党員証の交付、機関紙の送付(年数回)、日本の総理大臣を決める自民党総裁選挙の投票権が得られます。(2年以上継続された方)

〈党費〉一般党員 4000円/年額 家族党員 2000円/年額

こやりポスター掲示ご協力のお願い



ポスターを掲示して
くださる方を随時募
集しております！

ご自宅や会社・事務
所の壁面、駐車場
や農地など、ご協力
いただけます方は、
こやり隆史事務所ま
でご連絡をお待ちし
ております。

公式LINE のご登録をお願いいたします！

こやり隆史の日々の活動や、国会の動
向などに関する情報を定期的に配信し
ております。(月1~2回程度)



左のQRコードを
スマートフォンのカ
メラで読み取って
いただき、
友達追加(登録)
をよろしくお願
いいたします！



↑配信例

滋賀事務所

〒520-0043

滋賀県大津市中央3丁目2-1
セザール大津森田ビル7階

TEL: 077-523-5048

FAX: 077-523-5107



info@koyaritakashi.net

国会事務所

〒100-8962

東京都千代田区永田町2-1-1

参議院議員会館716号室

TEL: 03-6550-0716

FAX: 03-6551-0716



www.koyaritakashi.net